

「森に集まれ！みえ森フェスタ 21」へブース出展しました。

11月20日（土曜日）、三重県三重郡菟野町にある三重県民の森で、県民の皆さんが地域の森林や木に親しみながら理解や関心を深めていただくことを目的に、三重県主催により県民参加の植樹祭などを行う「森に集まれ！みえ森フェスタ 21」が開催され、三重森林管理署からもブース出展しました。

三重森林管理署のブースでは、様々な木の実を使用したクリスマスツリー作りや木の種子の展示を行いました。また、当日は新型コロナウイルス感染症対策として、体温チェック・マスク着用・参加者同士の十分な距離の確保をして開催しました。



❁ クリスマスツリー作り ❁

制作時間は30分程と短い時間でしたが、参加者たちは世界に一つだけのクリスマスツリーを楽しみながら作っていました。

木の実の接着にあたっては、加熱された接着剤に触ると火傷する恐れがあることを伝え、参加者には軍手を着用してもらい安全に工作を行ってもらいました。



❁ 展示スペース ❁

材料となる木の種子の展示には、工作参加者はもちろん、ブースの前を通った方々も興味津々といった様子でした。

マツやカエデの種子には羽があることから、落ちる際にくるくると回転しながら落ちていく様子に子どもたちは夢中になっていました。

さまざまな木の実の材料を前に、どの木の実を使おうかなと悩み、立ち止まってしまう子どもたちでしたが、作り始めると次々とアイデアがあふれだし、急いで材料を取りに行く場面もありました。出来上がった作品はどれも個性豊かな作品となり、「楽しかった」、「またやりたい」などの声もありました。

☆完成作品を手に嬉しそうな子供たち☆



とても素晴らしい作品が出来ました。